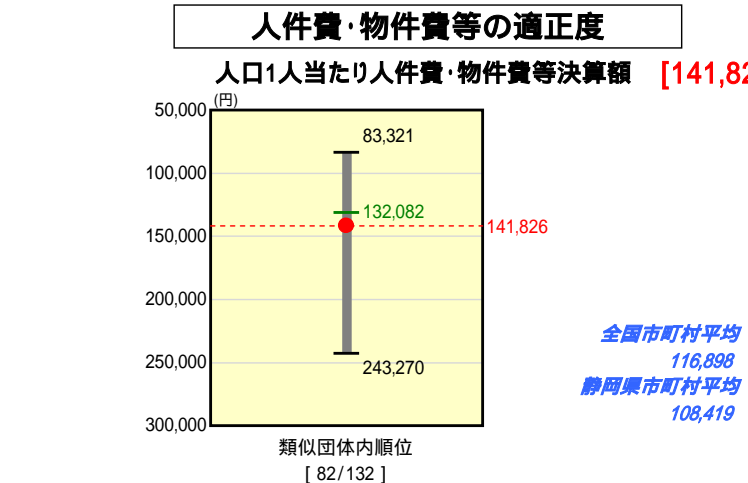
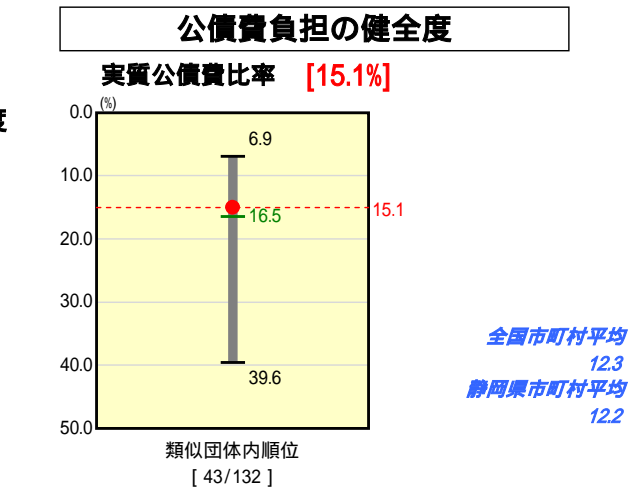
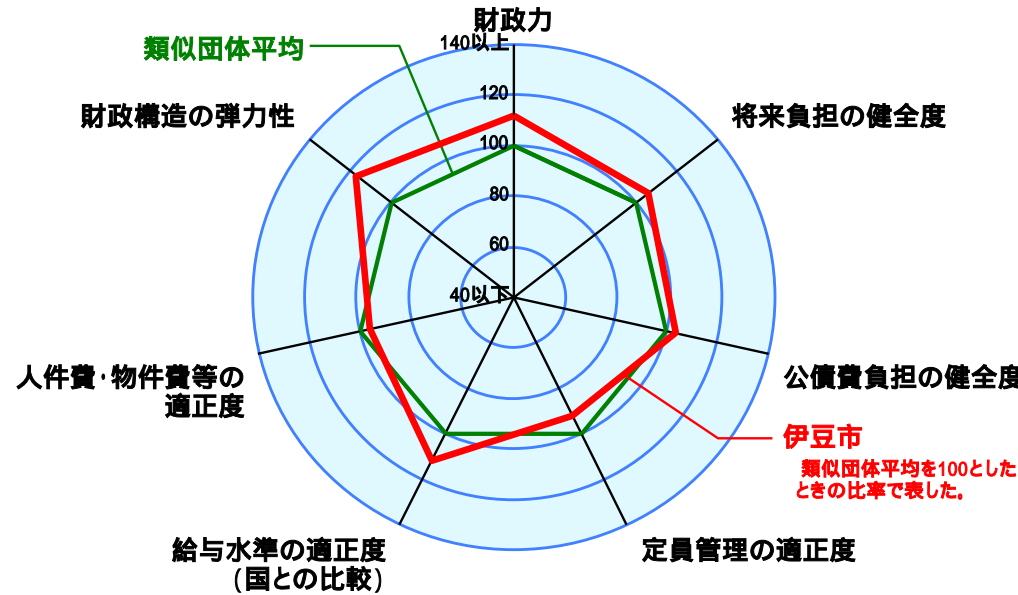
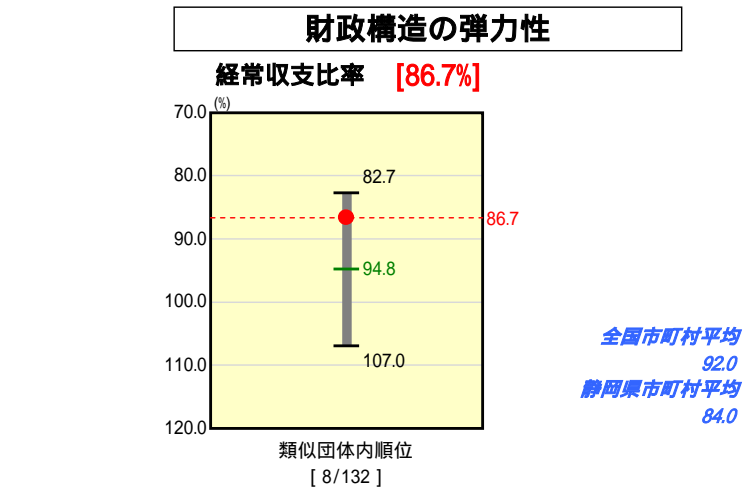
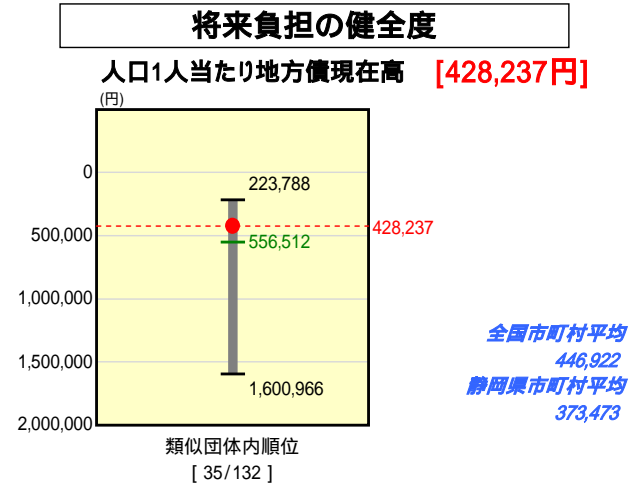
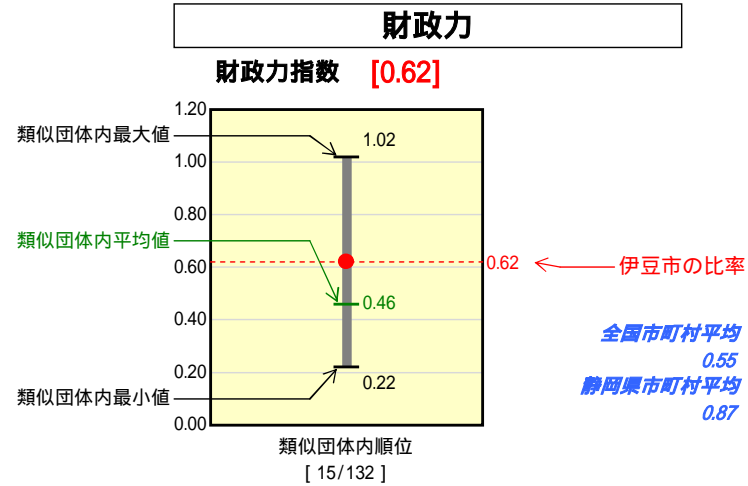


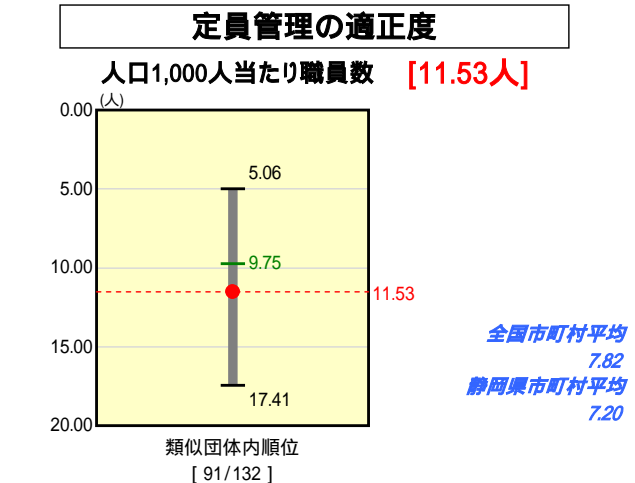
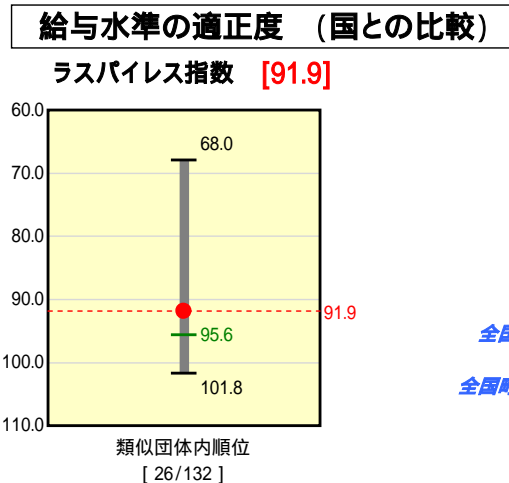
市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

静岡県 伊豆市

人口	36,441	人(H20.3.31現在)
面積	363.97	km ²
歳入総額	16,474,283	千円
歳出総額	15,701,897	千円
実質収支	663,287	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスバイレス指数及び人口1,000人あたり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



分析欄

【財政力指数】
平成16年の合併後4年間継続して微増の傾向にあり、類似団体の平均を上回っている。今後とも定員管理の適正化、地方税の徴収強化等の取り組みを通じて、財政基盤の強化に努める。

【経常収支比率】
類似団体に比べ低い水準にあり、過去4年間若干の増減はあるものの、おおむね現在の水準を維持している。しかしながら義務的経費の占める割合が高いため、定員管理の適正化や地方債発行額の抑制などにより、人件費・公債費の削減に努め、現在の水準を維持する。

【ラスバイレス指数】
全国平均を下回る水準にあるが、類似団体平均に近づきつつある。今後とも一層の給与の適正化に努めていく。

【実質公債費比率】
類似団体平均を下回っているが、毎年度の返済能力を考慮し、今後も発行額の抑制に努める。

【人口1人あたり地方債現在高】
現在のところ類似団体の平均を下回っている。今後とも地方債発行額を抑制することにより地方債現在高の縮減を進める。

【人口1000人あたり職員数】
集中改革プランにより、計画的に職員数の削減を進めている途上にあるため、類似団体に比べて依然多い。今後とも定員管理計画に基づき、定員の適正化を図る。

【人口1人あたり人件費・物件費等決算額】
類似団体平均を上回っている。現在進めている集中改革プランに沿って、定員管理の適正化計画により人件費の削減を図るとともに、物件費についても事務事業評価の活用などにより低減を図る。